

政策の実効性を高める行政経営

12の政策の実効性を高めるため、「現場に立脚した生産性の高い行政経営」を推進します。様々な現場の実情に即した施策を立案し、県全体の最適化という視点を持って、効率的・効果的な取組を実践します。

現場に立脚した 施策の構築・推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦略的な情報発信と透明性の向上 ○ 県民・民間・市町と連携した行政の推進
デジタル技術を活用した 業務革新	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい生活様式に対応した行政手続等の構築 ○ 業務のデジタル化とデータの利活用
生産性の高い 持続可能な行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最適な組織運営と人材の活性化 ○ 健全な財政運営の堅持と最適かつ効果的な事業執行

地域の目指す姿

中部地域

『空・海・陸のネットワークと豊かな歴史・文化で世界の人々が集う中枢都市圏』

- ・富士山静岡空港や清水港、高規格道路による交流機能の充実
- ・SPACを核とした「演劇の都」づくりの推進
- ・南アルプスの自然環境の保全

東部地域

『日本の国土のシンボル富士山を世界との交流舞台とした健康交流都市圏』

- ・ファルマバレープロジェクトの推進
- ・世界遺産構成資産の適切な保存管理
- ・富士山の自然や歴史・文化の魅力を生かした観光誘客

西部地域

『世界トップクラスの技術と豊かな自然の恵みで新たな価値を生み出す創造都市圏』

- ・フォトンバレープロジェクトの推進による光・電子技術を活用した次世代産業の創出
- ・自動車産業における電動化・デジタル化の推進
- ・浜名湖など多彩な資源を生かしたツーリズムの推進

伊豆半島地域

『世界レベルの魅力あふれる自然を生かした観光交流圏』

- ・ジオパークなどの世界レベルの自然環境の魅力を生かした観光産業の展開
- ・「サイクルスポーツの聖地づくり」の推進
- ・伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクトの展開

静岡県政策推進局総合政策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

☎ 054-221-2145 FAX 054-221-2750

ホームページ
<https://www.pref.shizuoka.jp/>

静岡県の新ビジョン

富国・有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり

後期アクションプラン

- 静岡県では、概ね10年後の目指す姿を描く「基本構想」と、構想を実現するための最初の4年間の具体的取組を示す「基本計画」で構成する静岡県総合計画「静岡県の新ビジョン」を2018年3月に策定しました。
- 2021年度末で最初の4年間の基本計画期間が終了したことから、2022年3月、新しい総合計画「静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン」を策定しました。（計画期間：2022年度～2025年度）

基本理念

富国・有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり ～ 東京時代から静岡時代へ～

- 新型コロナ危機により、東京一極集中の是正が不可欠なものとなり、分散型国土形成が求められています。まさに「東京時代から静岡時代へ」とも言うべき、地域がイニシアティブを取って変革の主体となる時代が到来しています。
- コロナ禍による時代の転換点を大きな変革のチャンスと捉え、地方活躍時代を牽引する、富国・有徳の「美しい“ふじのくに”」づくりを着実に推進します。

目指す姿

「県民幸福度」の最大化

県民一人ひとりの立場から生き方や成長のステージに応じた理想の姿

- ◆ 生まれてよし 老いてよし
- ◆ 生んでよし 育ててよし
- ◆ 学んでよし 働いてよし
- ◆ 住んでよし 訪れてよし

前期基本計画の政策
1 命を守る安全な地域づくり
2 安心して暮らせる医療・福祉の充実
3 子どもが健やかに学び育つ社会の形成
4 誰もが活躍できる社会の実現
5 富をつくる産業の展開
6 多彩なライフスタイルの提案
7 “ふじのくに”の魅力の向上と発信
8 世界の人々との交流の拡大

後期アクションプランの政策
1 命を守る安全な地域づくり(新たなリスクへの備えの強化)
2 安心して暮らせる医療・福祉の充実
3 デジタル社会の形成
4 環境と経済が両立した社会の形成
5 子どもが健やかに学び育つ社会の形成
6 “才徳兼備”の人づくり
7 誰もが活躍できる社会の実現
8 富をつくる産業の展開
9 多彩なライフスタイルの提案
10 地域の価値を高める交通ネットワークの充実
11 “ふじのくに”の魅力の向上と発信
12 世界の人々との交流の拡大

基本理念を具体化する12の政策

詳細は静岡県
ホームページ
をチェック！



政策1 命を守る安全な地域づくり(新たなリスクへの備えの強化)

新型コロナをはじめ、新たな感染症の脅威に対する防疫体制の強化や、地震・津波対策の充実とともに、近年激甚化する自然災害等への対応の強化を図ります。



写真：消防防災ヘリの活動「消防防災航空隊」

政策2 安心して暮らせる医療・福祉の充実

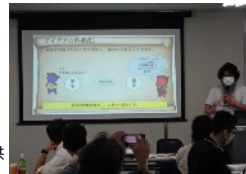


超高齢社会が進行する中、医師確保や質の高い医療の提供、健康寿命の延伸、医療・介護・福祉の連携を進めるほか、障害を理由とする差別の解消に取り組みます。

写真：静岡社会健康医学大学院大学

政策3 デジタル社会の形成

デジタル技術の導入に向けた環境整備やデジタル化を支える人材の確保・育成による地域社会のDXと、県や市町の行政手続きのオンライン化など行政のデジタル化を推進します。



写真：オープンデータへの関心を高める場の提供

政策4 環境と経済が両立した社会の形成



徹底した省エネや再生可能エネルギーの導入促進等による脱炭素社会の構築や、3Rの推進、廃棄物の適正処理の推進等による循環型社会の構築、「命の水」と自然環境の保全に取り組みます。

写真：静岡県海洋プラスチックごみ防止6R県民運動

政策5 子どもが健やかに学び育つ社会の形成

結婚、妊娠・出産、子育てなどライフステージに応じた支援体制の構築、児童虐待の早期発見・早期対応や子どもの貧困対策、特別支援教育の推進を図ります。



写真：ふじのくに出会いサポートセンター

政策6 “才徳兼備”の人づくり



ICTを活用した学力の向上や技芸を磨く実学の奨励、家庭や学校、地域などの連携による社会総がかりでの教育の推進、世界で活躍するグローバル人材の育成に取り組みます。

写真：1人1台端末を活用した授業

政策7 誰もが活躍できる社会の実現

女性や高齢者、障害のある人、外国人など誰もが活躍しやすい環境の整備や、多文化共生社会の形成、ジェンダーの平等と性の多様性を認め合う環境づくりを進めます。



写真：やさしい日本語の普及「やさしい日本語基礎講座」

政策8 富をつくる産業の展開



DXによる産業構造の改革や新たな広域経済圏「山の洲」の形成、本県経済を牽引する医療品・医療機器産業や次世代自動車、観光産業の支援、中小企業の生産性向上や農林水産業の競争力強化を図ります。

写真：スマート農業・畜産技術の導入

政策9 多彩なライフスタイルの提案

地域資源を活かした魅力的な生活空間の創出、テレワークやワーケーションなど自らのライフスタイルに合った働き方を選択できる環境づくりの促進、移住・定住促進施策の充実を図ります。



写真：テレワークOfficeのある暮らし
プラスオー
～+0の住まい～

政策10 地域の価値を高める交通ネットワークの充実



高規格幹線道路や生活交通等の産業や暮らしを支える交通インフラの強化、世界に開かれた玄関口である港湾や富士山静岡空港の機能強化を図ります。

写真：金谷御前崎連絡道路(国道473号)

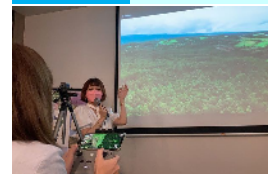
政策11 “ふじのくに”の魅力の向上と発信

ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシー継承によるスポーツの聖地づくり、地域資源を活かした文化芸術の振興などに取り組みます。



写真：自転車競技 トラックレースの開催

政策12 世界の人々との交流の拡大



世界クラスの資源を活かした観光交流の拡大や、中国、韓国、モンゴルなどとの地域外交の深化、県産農林水産物の輸出拡大などに取り組みます。

写真：ドローンの遠隔操作を活用した
ハイブリッド型旅行商品バーチャルツアー体験会(シンガポール)